



報道機関各位

2021年3月15日

株式会社ピリカ

ごみ拾い SNS「ピリカ」、マイクロプラスチック調査サービス「アルバトロス」等を提供する

環境スタートアップ ピリカ

第三者割当増資完了のお知らせ

株式会社ピリカ(東京都渋谷区、代表取締役:小嶋不二夫 以下、ピリカ)は、瀧口浩平氏をはじめとする複数名の個人投資家を引受先とする第三者割当増資により、総額1億円の資金調達を実施いたしましたのでお知らせします。

■ ピリカについて

2011年の創業以来、当社はごみの自然界流出問題をはじめとする環境問題の解決に取り組み、ごみ拾い活動を共有・促進する SNS「ピリカ」、画像解析技術で広範囲のポイ捨て状況を調査できる「タカノメ」、マイクロプラスチックの流出量調査や製品特定等を行う「アルバトロス」等、独自のサービスやソリューションを開発・提供してきました。

■ 資金調達の背景と目的

昨今、持続可能な開発目標(SDGs)やESG投資の広がりを背景に、組織の持続可能性強化や新規事業創出の観点から、あらためて企業や自治体の環境問題への対応に注目が集まっています。特に、プラスチックをはじめとする「ごみの自然界流出問題」は、日本政府も G20 で「2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減する」と表明するなど、国際社会における最重要課題の1つとなりました。こうした動きに伴い、流出ごみの回収や調査のためのソリューションを求める企業・自治体等から、当社のサービスに対する引き合いが増えています。当社では、今回の増資により人材採用を強化し、サービスの開発、営業網の拡大等を通じて、ごみの自然界流出問題をはじめとする環境問題の解決に向けた事業を加速いたします。

■ 出資者からのコメント

瀧口浩平氏(株式会社メドレー代表取締役社長) : covid-19 影響により、登山に行く頻度が増えるなか、自然界のごみ問題への関心が高まりました。リサーチの中で、ピリカ社と小嶋社長を知り、私から連絡させていただいたことが出逢いのきっかけです。小嶋社長や経営陣がピリカ社を長期中でソーシャルインパクトの大きな会社に育てていくために、私も限られた時間ではありますが一緒に汗をかいていきたいと考えています。

■ 株式会社ピリカ 代表取締役 小嶋不二夫のコメント

研究室の古びたソファの上で、ごみ拾い SNS「ピリカ」の構想を思いついてから 10 年。ごみの自然界流出問題に対する社会的関心は大きく高まりましたが、状況は改善されるどころか悪化の一途をたどっています。今回、ピリカは瀧口浩平氏をはじめとする素晴らしい投資家の方々にご出資いただき、人材採用や事業拡大のペースを加速させます。ピリカのメンバーはもちろんのこと、投資家・取引先・サービス利用者の皆様と共に、地球規模の環境問題解決に邁進したいと思います。

■ 会社概要

- ・ 社名: 株式会社ピリカ(英名 Pirika, Inc.) ※アイヌ語で「美しい」という意味の言葉です。
- ・ 所在地: 東京都渋谷区恵比寿 1-7-2 エビスオークビル 2, 41 号室
- ・ 事業内容: ごみ拾い SNS「ピリカ」の運営／ポイ捨てごみ分布調査／マイクロプラスチック調査
- ・ 設立年月日: 2011 年 11 月 21 日
- ・ URL: <https://corp.pirika.org/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ピリカ 広報担当 mail: info@pirika.org